

# 障害者支援のための研修

## 開催要綱

### 1、趣旨

公益社団法人日本介護福祉士会では平成22年度より「障害者支援のための研修」事業を立ち上げ、実施してまいりました。

障害者支援の施策が目まぐるしく変わるなかで、障害者支援に関わる介護福祉士が実践的にも理論的にも力量を高めていくことは喫緊の要事です。しかしながら、それを支えていく研修体系の確立へのムーブメントは緒についたところです。研修参加のみなさまの力もかりながら、障害者支援に特化した研修体系の確立を目指します。

### 2、研修目的

障害者総合支援法施行や介護保険制度改革など制度が大きく変化する中で、障害者支援に従事する介護福祉士には、変化し続ける福祉動向にいち早く対応するとともに、多様化する利用者の個別ニーズを適切に受け止め対応する、より高い専門性が求められています。

そのような状況の中、本研修は、障害者支援の専門性を有する介護福祉士として、職務にあたるための基本姿勢や事業所・施設内及び関係機関、団体と連携を図りながら質の高い支援を提供するための基礎的な知識・技術等を習得することを目的としています。

### 3、主催

公益社団法人日本介護福祉士会・公益社団法人新潟県介護福祉士会

### 4、期日

平成25年12月21日（土）～平成25年12月22日（日）

### 5、会場

新潟ユニゾンプラザ4F 大会議室（新潟市中央区上所2-2-2）

### 6、内容

別紙のプログラム通り

### 7、参加対象者

公益社団法人日本介護福祉士会会員または障害者支援に携わっている介護福祉士

### 8、参加定員

60名（希望者多数の場合は先着順）

### 9、参加費用

会員：5,000円 非会員：10,000円

### 10、申込方法

○裏面申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送でお申込み下さい。

○申込受付後、受講料納入振込用紙をお送り致します。受講料納入が確認出来次第、申込受理となります。ご了承下さい。

○研修日が近付きましたら受講票を発送致します（入金確認者のみ）。

○定員を越えるお申込みがあった場合は、ご連絡をさせて頂く場合がございます。

○郵送でお申込みの方は、控えとして各自で必ずコピーを行い手元に保管して下さい。

○会場には無料駐車場がございますが、他研修等により混雑する場合ことも予想されますので、なるべく公共交通機関のご利用をご協力願います。なお、昼食は各自でご用意願いますこともあらかじめご了承下さい。

○会員の方で、生涯研修手帳をお持ちの方は必ずお持ち下さい。

### 11、申込締切

平成25年11月25日（月） 必着

### 12、問い合わせ

公益社団法人 新潟県介護福祉士会 事務局（担当：真保・五百川）

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3F

T E L 025-281-5531 F A X 025-281-7710

H P <http://www.kaiyo-niigata.or.jp>

## 障害者支援のための研修 参加申込書



FAX 025-281-7710 新潟県介護福祉士会事務局行き  
【申込締切：11月25日（月）】

FAX送信日 平成25年 月 日 送信

ふりがな			
参加者氏名	申込区分 (該当に○)		・介護福祉士会会員 (会員番号 - ) ・非会員
自宅住所	〒 -		
自宅TEL	- -	自宅FAX	- -
勤務先			
勤務先住所	〒 -		
勤務先TEL	- -	勤務先FAX	- -
受講票送付先	自宅	・ 勤務先	(どちらかに○を付けて下さい)

※ご記入頂きました個人情報は、本研修の運営管理以外では使用致しません。

研修終了後は、当会事務局で責任を持って破棄致します。

## 「障害者支援のための研修」カリキュラム

日時(スケジュール)	科目	目的(到達目標)	形式	内容	講師名
1日目 12/21 (土)	9:30~ 10:45  「介護福祉士と障害者支援制度」	・介護福祉士としての障害者支援へのかかわり方を理解している ・障害者支援に関する制度の概要を知っている	講義	・障害者支援に関する制度の成り立ち ・障害者総合支援法の改革の考え方(6つのポイント) ・障害者総合支援法のサービス支援体系 ・障害者支援に関する制度における介護福祉士の役割 ・介護職員等によるたんの吸引等	和洋女子大学 生活科学系・社会福祉研究室 教授 坂本 洋一 先生
	11:00~ 12:00  「障害者支援における自立支援」	・障害者支援をする上で求められる基本的な姿勢「利用者主体」の必要性を理解する ・「利用者主体」に基づく、障害者支援サービス提供手法を理解する	講義	・障害者支援の基本的な考え方 ・利用者のニーズ把握 ・利用者を捉える際の視点 ・自己決定を促す介護支援	日本介護福祉士会 副会長 三浦 翼史 先生
	13:00~ 14:00  「利用者主体のアセスメント」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することができる ・障害者を理解するためのアセスメントの手法を理解している	講義	・サービス等利用計画と個別支援計画の連動 ・インテークで必要な視点 ・利用者との面接 ・見立ての指標他 ・介護福祉士によるアセスメント ・他職種連携によるアセスメント ・支援中のモニタリング、再アセスメント	川越市障害者相談支援センター 相談支援専門員 白野原 雄二 先生
	14:00~ 14:10  「事例検討『支援方針の作成演習』」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することの重要性を認識している ・障害者のニーズ(要求)・ストレングス(強み)を把握できる ・障害者を理解するためのアセスメントの手法を理解し、実施できる	GW	・事例検討『支援方針の作成演習』のガイダンス	上越市福祉交流プラザ 障害者相談支援センター センター長 丸山 ひろみ 先生
	14:20~ 15:50		GW	・ニーズの把握 ・ストレングスの把握 ・総合的な支援方針の作成 ・長期・短期目標の作成	
	16:00~ 16:20		GW	・全体共有 ・講師の講評・アドバイス	
	16:30~ 17:30  「障害者支援現場における権利擁護」	・権利擁護の視点を持ち、障害者支援を実施できる ・障害者虐待が不正な行為であることを理解している ・障害者支援現場における虐待防止法を知り、実行できる	講義	・権利擁護の視点 ・障害者虐待防止法について ・現場での虐待防止 ・成年後見人制度の活用 ・日常生活自立支援事業	障害者支援施設 みのり園 支援課長 竹田 一光 先生
	17:30~ 18:00		GW	・権利擁護の視点を持った障害者支援の実施 ・現場での虐待防止	
2日目 12/22 (日)	9:30~ 10:30  「障害者支援と地域連携」	・社会資源の活用の必要性を理解し、地域にどのようなものがあるか理解している ・多職種連携の必要性を理解している	講義	・支援協議会と相談支援事業 ・相談支援事業を介した他事業所との連携 ・地域にあるインフォーマルサービスの活用	上越市福祉交流プラザ 障害者相談支援センター 副センター長 中屋 万里子 先生
	10:45~ 11:45  「介護過程の展開と個別支援計画の作成」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することができる ・アセスメントの結果を、介護過程の展開の中で反映する方法を知っている ・アセスメントの結果を反映した、個別支援計画を作成することができる ・地域連携の視点を持って、個別支援計画の作成ができる	講義	・介護過程の理解 ・個別支援計画作成の意義 ・個別支援計画の作成 ・個別支援計画の修正(モニタリング)	和洋女子大学 生活科学系・社会福祉研究室 教授 坂本 洋一 先生
	11:50~ 12:00  「事例検討『個別支援計画作成演習』」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することができる ・アセスメントの結果を、介護過程の展開の中で反映する方法を知っている ・アセスメントの結果を反映した、個別支援計画を作成することができる ・地域連携の視点を持って、個別支援計画の作成ができる	GW	・事例検討『個別支援計画作成演習』のガイダンス	川越市障害者相談支援センター 相談支援専門員 白野原 雄二 先生
	13:00~ 14:00		GW	・利用者の状態確認と全体像の把握 ・ニーズの把握 ・ストレングスの把握	
	14:10~ 14:50		GW	・総合的な支援方針の作成 ・長期・短期目標の作成 ・個別支援計画案の作成	
	14:50~ 15:30		GW	・個別支援計画案の発表	
	15:30~ 15:50		GW	・事例検討の結果をふまえた、講師の講評・アドバイス ・障害者支援を行なう際の考え方・注意点	
	16:00~ 16:20  「障害者支援のための研修／2日間のまとめ」	・介護福祉士としてのるべき姿・役割の理解 ・日本介護福祉士会の「倫理綱領」の確認 ・受講者自身のエンパワメント	講義	・日本介護福祉士会「倫理綱領」	日本介護福祉士会 副会長 三浦 翼史 先生
	16:20~ 17:00		GW	・仕事での実践の在り方について ・全体共有 ・講師の講評・アドバイス	